



製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

ページ 1/11

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

化学物質等および会社情報

A4.3.1.1 GHSの製品特定名

製品名	CFC Supplement (0.5L)
製品コード	NCM4023-0.5

A4.3.1.3 化学品の推奨用途と使用上の制限

使用目的	[SU3] 産業用途：物質自体の使用、または産業現場での準備における使用; [PC21] 実験用化学薬品; [PROC15] 実験用試薬として使用;
説明	品質管理や監視など、日常的な分析での使用を目的としています。インビトロ使用のみ。

A4.3.1.4 供給者の詳細

会社	Neogen Corporation
住所	620 Leshler Place Lansing MI 48912 USA
ウェブ	www.neogen.com
電話	517-372-9200/800-234-5333
Eメール	SDS@neogen.com

A4.3.1.5 緊急電話番号

	24時間: 医療:1-800-498-5743(米国およびカナダ)または1-651-523-0318(国際) こぼれ/ケムレック:1-800-424-9300(米国およびカナダ)または1-703-527-3887(国際)
--	--

追加情報

	製造者: Neogen Corporation Unit 7 Brookfield Business Park Muir Road Liverpool, L9 7AR, UK. Neogen Corporation 1 Quest Park-Moss Hall Road Heywood Lancashire BL97JJ UK. Neogen Corporation 740 East Shiawassee Lansing, MI 48912 U.S.A.
--	---

危険有害性の要約

A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類


CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類

化学物質または混合物の分類	Acute Tox. 4: H302; Skin Irrit. 2: H315; Skin Sens. 1: H317; Eye Dam. 1: H318; Resp. Sens. 1: H334; STOT RE 2: H373;
---------------	--

A4.3.2.2. ラベル要素

記号	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	Acute Tox. 4: H302 - 飲み込むと有害。 Skin Irrit. 2: H315 - 皮膚刺激。 Skin Sens. 1: H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 Eye Dam. 1: H318 - 重篤な眼の損傷。 Resp. Sens. 1: H334 - 吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難 を起こすおそれ。 STOT RE 2: H373 - 長期にわたる、または反復暴露 により を損傷のおそれ。
安全対策注意書き	P260 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264 - 取扱後は よく洗うこと。 P270 - この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 P272 - 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 P284 - 呼吸用保護具を着用すること。
応急措置注意書き	P301+P312 - 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。 P302+P352 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。 P304+P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 P305+P351+P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P314 - 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。 P330 - 口をすすぐこと。 P333+P313 - 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P342+P311 - 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
貯蔵注意書き	P501 - 内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された有害/特別廃棄物処理施設 に廃棄すること。

A4.3.2.3. 結果として分類されないその他の危険有害性

他の有害性	可能性のある材料を含む 飲み込むと有害である。環境に有害な物質が含まれています。.
-------	---

追加情報

	詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。.
--	---------------------------------

組成、成分情報

A4.3.3.2. 混合物

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.3.2. 混合物

EC 1272/2008

化学名	索引番号	CAS番号	EC 番号	REACH登録番号	濃度 (%w /w)	Classification
Cephalothin, sodium salt		58-71-9	200-394-6		50 - 60%	Skin Sens. 1: H317; Resp. Sens. 1: H334;
Myristyltrimethylammonium bromide		1119-97-7	214-291-9		10 - 20%	Acute Tox. 4: H302; Skin Irrit. 2: H315; Eye Dam. 1: H318; STOT SE 3: H335; STOT RE 2: H373; Aquatic Acute 1: H400;
Fucidin		751-94-0	212-030-3		1 - 10%	Acute Tox. 4: H302;

説明

記載されている濃度は製品仕様ではありません。

追加情報

本セクションに記載されているハザードステートメントの全文は、セクション16に記載されています。

応急措置

A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

吸入	曝露された人を新鮮な空気が吸える場所に移動させる。早急な医療措置が必要である。意識不明の場合、呼吸を確認し、必要に応じて人工呼吸を施す。呼吸困難な場合は酸素を補給する。呼吸が停止した場合、人工呼吸を施す。
眼との接触	被害者を汚染源から直ちに退避させる。目を開けて、15~20分間水でゆっくりと洗い流します。コンタクトレンズを外すこと。早急な医療措置が必要である。
皮膚との接触	被害者を汚染源から直ちに退避させる。皮膚に触れたら、汚染された衣類すべてを直ちに脱ぎ、直ちに多量の石鹸水。患部の皮膚を流水に10分間さらす。物質が皮膚に残っているようなら、さらに長い時間流水にさらす。早急な医療措置が必要である。
飲み込み	口をしっかりすすぐ。毒物管理センターによってそうするように言われなければ、嘔吐を誘発しないでください。医師。考えられる粘膜の損傷は胃洗浄の使用を禁忌とするかもしれません。意識のない者には口から物を与えてはならない。早急な医療措置が必要である。

A4.3.4.2. 最も重要な症状と影響、急性と遅延の両方

吸入	呼吸器系を刺激することがある。粘膜を刺激することがある。
眼との接触	目に重大なダメージを与える危険のあるもの。高度の炎症を起こし角膜を傷つけることがある。非可逆的に危険なもの。
皮膚との接触	皮膚刺激。皮膚炎を引き起こすことがある。
飲み込み	飲み込むと有害。飲み込むと嘔気嘔吐を生じることがある。

A4.3.4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

被害者を汚染源から直ちに退避させる。火傷もしくは中毒症状がある場合、病院に搬送する。早急な医療措置が必要である。医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。

火災時の措置

A4.3.5.1 適切な消火剤

火災周辺の条件に適した消化物質を使用する。

A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

刺激性。ほこりを吸わないようにしてください。希釈されていない製品を地下水、水路または下水システムに放出させないでください。

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

火災や爆発の際には、発生する気体を吸入しないこと。自給式呼吸器と化学防護服を着用してください。

漏出時の措置

A4.3.6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

流出後の清掃の場合は、皮膚や目の露出を防ぎ、摂取や吸入を防ぐために、防護服や適切な器具を着用してください。作業区域の適切な換気を確実にする。人員が流出場所に近づかないようにする。皮膚及び目との接触を避けること。遷延性または反復性曝露を避けること。非適合物質から常に遠ざけておく。

A4.3.6.2 環境上の予防措置

安全に実施できる場合、更なる流出を阻止する。流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。表層水に流し込まない。製品で土壌を汚染しないようにする。

A4.3.6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

漏出物を回収すること。粉塵が発生しないようにする。ラベルが表示された適切な廃棄用容器に入れる。下水管又は周囲に排出するのではなく、環境に公認の廃棄物集積ポイントで処分すること。流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。

A4.3.6.4. 他のセクションへの参照

詳細については、セクション[s] 2, 8, and 13 を参照してください。

取扱いおよび保管上の注意

A4.3.7.1 安全な取扱いのための予防措置

取り扱い、運搬、投棄するときは考え得る最善の方法で取り扱う。取り扱いおよび容器を開ける際には注意。粉塵が発生しないようにする。作業区域の適切な換気を確実にする。換気が十分の場合には防毒マスクを着用すること。ダストの吸入に注意。目の損傷や皮膚の損傷を引き起こす。化学物質防護衣を着用する。本製品を取り扱う場合は、ゴーグルまたはフェイスシールド、ゴム手袋を着用してください。手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。取り扱い後、飲む、ガムを噛む、タバコを使用する、またはトイレを使用する前に、石鹸と水で手をよく洗ってください。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。本製品の保管場所あるいは使用場所で飲食喫煙しない。ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。

A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

2°C~8°Cの温度で保管する。子供やペットがアクセスできない涼しく乾燥した場所に、元の容器に保管してください。容器を厳重に密閉し保管しなければならない。貯蔵または処分によって水、食料、飼料を汚染しないでください。容器を密閉し、他の化学物質から離してください。適合しない物質または混合物で保管しない。ラベルの指示に従う。

A4.3.7.3. 特別な用途

詳細については、セクション[s] 1.2 を参照してください。

追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。ラベルの指示に従う。

暴露防止および保護措置


A4.3.8.1 管理パラメーター

職業暴露限界は知られていない。

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.8.2. 露出制御

	
A4.3.8.2 適切な工学的管理方法	作業区域の適切な換気を確実にする。推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。
A4.3.8.3 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置	化学物質防護衣を着用する。再利用する前に、汚染された衣類を取り外して洗います。
眼/顔面の保護	着用: 認可された安全ゴーグル, フェースシールド.
皮膚の保護	着用: 化学物質耐性の手袋. 手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。取り扱い後、飲む、ガムを噛む、タバコを使用する、またはトイレを使用する前に、石鹼と水で手をよく洗ってください。
皮膚の保護	皮膚と接触したら大量の製造者が指定した物質を用いて即座に洗浄すること石鹼水. 適当な保護着、手袋、および目/顔面保護具を身につけること. 汚染された衣類を他の洗濯物とは別に洗浄し、洗剤と水で再利用する。
呼吸器の保護	換気が不十分の場合には防毒マスクを着用のこと。
労働曝露管理	化学シャワーを提供する. 洗眼ステーションを設置する。衣類が製品に接触しないようにする。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。食品や飼料の汚染を避ける。

追加情報

	追加の PPE 要件と推奨事項については、製品ラベルを参照してください。ラベルの指示に従ってください。
--	---

物理的および化学的性質

A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

状態	ペレット
色調	クリーム色
臭い	特性
沸点	利用できるデータが ありません
引火点	利用できるデータが ありません
蒸発速度	利用できるデータが ありません
燃焼限界	利用できるデータが ありません
蒸気圧	利用できるデータが ありません
蒸気濃度	利用できるデータが ありません
比重	利用できるデータが ありません
パーティション係数	利用できるデータが ありません
自然発火温度	利用できるデータが ありません
粘性	適用外
爆発性	利用できるデータが ありません
酸化	利用できるデータが ありません
臭いの閾値	利用できるデータが ありません
酸性度 (pH)	≈ 5 - 7
融点	利用できるデータが ありません
凝固点	利用できるデータが ありません
溶解度	水に可溶

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.9.2. その他の情報

伝導性	利用できるデータがありません
表面張力	適用外
気体	適用外
ベンゼン含有量	利用できるデータがありません
リードコンテンツ	利用できるデータがありません
揮発性有機化合物 (VOC)	利用できるデータがありません

安定性および反応性

A4.3.10.1 反応性

	通常の条件下で安定。
--	------------

A4.3.10.2 化学的安定性

	通常の条件下で安定。
--	------------

A4.3.10.3 危険有害反応可能性

	指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は期待されません。
--	--

A4.3.10.4. 避けるべき条件

	極端な温度 から常に遠ざけておく。 . 湿気を遮断すること。 .
--	----------------------------------

A4.3.10.5 混触禁止物質

	製造者が指定した物質とは離して保管 窒素酸化物。
--	--------------------------

A4.3.10.6. 有害な分解生成物

	炭素酸化物。
--	--------

有害性情報

A4.3.11.1. 毒性情報

急性毒性	飲み込むと有害なもの。
皮膚腐食性/刺激性	皮膚刺激。
眼に対する重篤な損傷/刺激性	激しく燃焼するもの。 高度の炎症を起こし角膜を傷つけることがある。 . 不可逆的影響のリスクの可能性が。 .
呼吸器または皮膚感作性	吸入及び皮膚接触により、感作を引き起こす可能性あり。 感作された人にアレルギー反応を引き起こすことがある。 .
生殖細胞変異原性	変異原性は報告されていない。 .
発がん性	米国政府産業衛生士会議(ACGIH)の職業暴露値ガイドに0.01%を超える成分は記載されていません。 がん研究国際機関(IARC)に掲載されているグループ3物質:エビデンスはヒト発癌物質としての物質を支持しない, [Polyvinyl pyrrolidone, CAS No. 9003-39-8]. 発がん性物質に関する国家毒物学プログラム(NTP)報告書に0.01%を超える成分は一切掲載されていません。 OSHA規格1910.1003発がん物質に記載されていません。 .
生殖毒性	催奇形作用は報告されていない。 .
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難 を起こすおそれ。 経口粘膜刺激を引き起こす可能性が。
特定標的臓器毒性 - 反復暴露 および	コンポーネントは、動物のデータに基づいて人間の臓器に損傷を引き起こす可能性があります。
吸引性呼吸器有害性	本製品は非有害物に分類されている。 .
反復性または遷延性曝露	遷延性または反復性曝露を避けること。 . 推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。 . 苦情の出現の遅れと過敏症の発症(困難な呼吸、咳、喘息)が可能である。 .

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.11.1.2. 混合物

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。.

A4.3.11.1.3. ハザード情報

詳細については、セクション[s] 2 and 3 を参照してください。.

A4.3.11.1.4. 毒性情報

利用できるデータが・りません

A4.3.11.1.5. ハザードクラス

詳細については、セクション[s] 2 and 14 を参照してください。.

A4.3.11.1.6. 分類基準

混合物の分類に関するGlobally Harmonized System (GHS) の考慮事項に基づいています。規制の引用については、セクション15を参照してください。.

A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報

眼との接触. 皮膚との接触. 吸入. 飲み込み.

A4.3.11.1.8. 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

A4.3.11.1.9. 遅延および即時の影響、ならびに短期および長期の曝露による慢性的な影響

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

A4.3.11.1.10. インタラクティブな効果

利用できるデータが・りません.

A4.3.11.1.11. 特定のデータがない

<1この混合物の%は、未知の急性毒性の成分で構成されています.

A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。.

A4.3.11.1.13. その他の情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。.

環境影響情報

A4.3.12.3. 毒性

利用できるデータが・りません

A4.3.12.4 残留性と分解性

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.5 生物蓄積性

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.6 土壌中の移動性

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.7 他の有害影響

環境に有害な物質が含まれています。混合物の特定の試験データは入手できません。.

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

追加情報

湖、池、または小川に入らないようにしてください。製品で土壌を汚染しないようにする。

廃棄上の注意

A4.3.13.1 廃棄方法

内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された有害/特別廃棄物処理施設に廃棄すること。この製品を含む排水を下水道に排出しないでください。ラベルの指示に従う。

廃棄方法

内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された有害/特別廃棄物処理施設に廃棄すること。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。排水路に流してはならない。この物質および容器は安全な方法で廃棄する。表層水に流し込まない。製品で土壌を汚染しないようにする。

包装器材の廃棄

補充不能の容器。この容器を再利用したり補充したりしないでください。
空の場合: このコンテナは再利用しないでください。可能な場合は、ゴミ箱に入るか、リサイクルを申し出ます。
部分的に充填された場合: 処分指示のためにあなたの地域の固形廃棄物代理店に電話してください。未使用の製品を屋内または屋外の排水管に置かしないでください。地元、地域、国の規制に準拠している場合、空の容器は洗浄後埋め立て処理用に送付できる。地元、地域、国の規制に準拠している場合、リサイクルすることができる。

輸送上の注意

A4.3.14.1 国連番号

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

A4.3.14.2 国連出荷名

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

A4.3.14.3 輸送時の危険性クラス

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

A4.3.14.4 該当する場合、容器等級

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

A4.3.14.5 環境有害性

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

A4.3.14.6 使用者のための特別予防措置

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

A4.3.14.7 MARPOL73/78 付属書II およびIBC Code によるバラ積み輸送

本製品は運搬に危険とは分類されていない。

適用法令

A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

規則	産業安全衛生法(ISHL)による日本工業規格(JIS).
化学物質の在庫と知る権利のリスト:	--国際ナショナル-- バーゼル条約(有害廃棄物): 適用外. 化学兵器禁止条約(OPCW): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています. 京都議定書温室効果ガス: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています. メルコスール協定: 該当する.

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

モンリオール議定書: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 ロッテルダム条約: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 スtockホルム条約: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

--アジア・アセアン諸国--

有害化学物質カタログ (中国): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 インドネシア貿易大臣の規制、2014年第75号、2014年、有害物質の供給、流通及び管理に関する通商大臣第2次改正に関する第44号、2009年: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 大気汚染防止法(日本): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 化学物質管理法 (日本): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 労働安全衛生法、危険物 (日本): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 有毒物質および有害物質法 (日本): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 土壌汚染対策法(日本): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 水質汚染防止法(日本): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 許可を受ける化学物質 (韓国): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 制限物質または禁止物質 (韓国): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 健康に有害な化学物質の使用と暴露基準(USECHH)、規制2000 (マレーシア): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 フィリピン化学物質・化学物質の在庫(PICCS): すべての成分が記載または免除されます。
 台湾 有毒化学物質規制法 (TCCSCA): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 有害物質法(タイ): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 化学品に関する法律(ベトナム): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

--オーストラリアとニュージーランド--

オーストラリアの危険物コード: 適用外。
 オーストラリア化学物質目録 (AICS) : この製品には、統治国が管理する在庫にリストされていない、またはリストから免除されている1つ以上のコンポーネントが含まれています。
 ニュージーランドの化学品在庫(NZIoC): すべての成分が記載または免除されます。

--欧州連合と英国--

承認リスト (REACH の付他 XIV): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 リーチのための別館XVII: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 生物製剤規制第95条(BPR): 適用外。

--北米--

国内/非国内物質リスト: この製品には、統治国が管理する在庫にリストされていない、またはリストから免除されている1つ以上のコンポーネントが含まれています。
 有害物質管理法(TSCA): この製品には、統治国が管理する在庫にリストされていない、またはリストから免除されている1つ以上のコンポーネントが含まれています。
 マサチューセッツ州の有害物質リスト: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 ニュージャージー州の労働者とコミュニティの知る権利: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 法律を知るペンシルバニアの権利: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 ロードアイランド州の一般法: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 カリフォルニア州提案65: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

その他の情報

その他の情報

改訂

この文書は、次の分野について以前のバージョンとは異なっている。

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

その他の情報

	<p>1 - 説明. 2 - 他の有害性. 2 - 化学物質または混合物の分類. 2 - 記号. 2 - 安全対策注意書き. 2 - 応急措置注意書き. 2 - 貯蔵注意書き. 4 - 吸入. 4 - 皮膚との接触. 4 - 飲み込み. 5 - A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性. 10 - A4.3.10.5 混触禁止物質. 11 - 急性毒性. 11 - 皮膚腐食性/刺激性. 11 - 呼吸器または皮膚感受性. 12 - A4.3.12.3. 毒性. 12 - A4.3.12.7 他の有害影響. 14 - 欧州危険物道路輸送規則 / 欧州危険物鉄道輸送規則 (ADR/RID) 分類. 14 - 国際海上危険物 (IMDG) 分類. 14 - 国際航空輸送協会 (IATA) 分類. 15 - 化学物質の在庫と知る権利のリスト : .</p>
頭字語	<p>ADR/RID: 鉄道 (RID) および道路 (ADR) による危険物の国際輸送に関する欧州協定. CAS No.: 化学抽象サービス. CLASS: 有害化学物質規制2013の分類、ラベリング、安全データシート(マレーシア). FIFRA: 米国連邦殺虫剤、殺菌剤、ローデン殺虫剤法. GHS: グローバルに調和したシステム. HCS 2012: 米国ハザード通信規格(2012年改訂). IATA: 国際航空輸送協会. ICAO: 国際民間航空機関. IMDG: 国際海上危険物. LD: 致死量. OEL: 職業暴露限界. OSHA: 米国労働安全衛生局. PEL: 許容露出制限. REACH: 化学物質の登録、評価、認可、制限. STOT: 特定の標的臓器毒性. SVHC: 非常に高い懸念の物質. US DOT: 米国運輸省. VOC: 揮発性有機化合物. WEL: 職場の露出制限.</p>
セクション3のリスク文の文章	<p>Skin Sens. 1: H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ Resp. Sens. 1: H334 - 吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難 を起こすおそれ Acute Tox. 4: H302 - 飲み込むと有害 Skin Irrit. 2: H315 - 皮膚刺激 Eye Dam. 1: H318 - 重篤な眼の損傷 STOT SE 3: H335 - 呼吸刺激を起こすおそれ STOT RE 2: H373 - 長期にわたる、または反復暴露 により を損傷のおそれ Aquatic Acute 1: H400 - 水生生物に強い毒性</p>
追加情報	<p>免責事項:ここに記載されている情報および推奨事項("情報")は誠意をもって提示され、発行日の時点で正しいと考えられています。情報の完全性または正確性に関する表明は行いません。また、本製品の使用に影響を与える多くの要因により、本製品を受け取った方が、ご利用前に独自の目</p>

CFC Supplement (0.5L)

改訂 3
改訂日 2022-07-29

追加情報

的に対する適合性を判断することを条件として提供されます。.

本明細書に明示的に記載されている場合を除き、明示または黙示を問わず、商品性の黙示的保証、特定目的への適合性、パフォーマンスのコース、取引の使用、またはいかなる種類の保証も、明示または黙示を含まない。本製品の使用または本製品の使用に関して得られる結果は、この製品に関して行われます。対象製品は"現状の"と記載されており、本書に記載されている保証の対象のみであり、本製品の使用に起因する責任は負いません。.